

爆発物製造事案の未然防止対策

～爆発物の原料となり得る薬品等の保管管理の徹底をお願いします～

近年、海外で発生した爆発物を使用したテロ事件においては、手製爆弾が多く使用されています（平成29年5月～英国・マンチェスター自爆テロ、平成28年3月～ベルギー・ブリュッセル連続テロなど）。

また、昨年8月には、国内においても、名古屋市男子大学生が、高い殺傷能力を持つ爆薬の過酸化アセトン（TATP）や四硝酸エリスリトール（ETN）を製造するなどして逮捕される事案が発生しています。

こうした状況下、今年6月にはG20大阪サミット、2020年には東京五輪・パラリンピックが予定されており、爆発物原材料対策を始めとする官民一体となった各種テロ対策を強力に推進していく必要があります。



そこで、みなさんをお願いします

薬品・肥料等が手製爆弾の材料として悪用されないための防犯対策をお願いします。

- 薬品（塩酸、硫酸等）や肥料（尿素等）、塗料（アセトン等）などは屋外に放置せず、定期的に数を確認するなど保管管理を徹底してください。
- 紛失や盗難被害に遭った場合は、すぐに警察へ通報してください。

許すな、
爆弾テロ！

化学薬品等の原材料を不法に購入して
爆弾を製造する事案が発生しています。

不審情報をお持ちの方は、最寄りの警察署または販売店まで。

社団法人秋田県薬剤師会
秋田県警察本部
爆発物原材料取扱事業者等ネットワーク

ちょっと待って!
それ、何に使うの？

身近な薬品や肥料が爆弾の材料になります！

薬品 肥料
原材料

加工

爆弾 完成

NO BOMB!! NO TERRORISM!!

「利用目的が不明な大量購入」「遠隔地からの購入」「インターネットによる購入」等があった時は、警察本部が最寄りの警察署へ連絡をお願いします。

秋田県警察本部
秋田県爆発物原材料取扱事業者等ネットワーク